

第20回緑の育成と樹木保護・保存セミナー開催

平成24年11月10日(土)、公益社団法人岐阜県緑化推進委員会と岐阜県緑の博士(グリーンドクター)協議会が毎年共催で行っている「貴重樹木保存セミナー」(緑の育成と樹木保護保存セミナー2012 in 白川郷)が、紅葉真っ盛りの大野郡白川村馬狩にあるトヨタ白川郷自然学校において県内から25名の参加者を得て開催されました。



セミナー開会セレモニーの様子



「貴重樹木と土壌」セミナーの様子

参加者のみなさんからは「講義から実地体験までバラエティーに富んだ科目で楽しかった」、「貴重な事例報告など勉強になった」などの感想をいただき好評でした。

小春日和の中、最後まで熱心に受講していただきました。

午前中は開会セレモニーに続き、トヨタ白川郷自然学校インタープリターから映像による「四季を通した白川郷の自然や森に息づく生物」の紹介、続いてグリーンドクター井戸秀久氏による「貴重樹木と土壌」と題して健康な樹木を育てるための土壌改良についての講義、グリーンドクター松井良一氏による「トンネル残土における自然再生についての取組み事例の発表が行われました。

また午後は参加者全員によるカツラの木の記念植樹に続き、現地

研修としてインタープリターによる森林散策や合掌造りに必要なマンサク(木の名称)の使い方体験など「白川郷の暮らしの知恵を学ぶ」と題したガイドウォークが行われました。



「森林散策」の様子



マンサクをハンマーで叩いて
縄のように柔らかくする体験の様子



参加者全員で記念植樹